

チャレンジくらぶの活動チアダンス・銭太鼓・和太鼓・茶道・お花教室）もがんばっています！



楽しいクリスマス会12/20 97名
 今年はコロナウイルス感染対策のため保護者、弟妹の参加はやめて子ども達だけで楽しいクリスマス会を開催しました。今年も司会進行やゲームは子どもスタッフのみんなが頑張りました。お楽しみの『マジシャン日野』の登場に子ども達は大喜び！小学校での先生の姿とは違って驚いていました。素晴らしいマジックショーに首をかしげながら目をまんまるにして見入っていました。サンタさんのピング大会や、全員で大プレゼント回し(今年はプレゼントの周りを子ども達が回りました)をして大盛り上がり。最後にスタッフの皆さんからクッキーのプレゼントを頂き満面の笑顔で帰って行きました。



葉牡丹
黒目正司さん(武志鹿島)



土江道子さん(武志第一)

かわと
 第183号
 2021.1.8
 実践目標 「心豊かな住みよい地域づくり」
 キャッチフレーズ
 ~花ひらく夢ひらくやすらぎのまち~
 発行 川跡コミュニティセンター
 21-0694 FAX 21-0724
 E-mail: kawato-cc@local.city.izumo.shimane.jp
 ブログ 川跡コミセン公式ブログ 検索 随時更新中

川跡地区の現況(11月30日) 先月比較

世帯数	3,991世帯 (+15)
人口	10,125人 (+11)
(男)	4,921人 (+10)
(女)	5,204人 (+1)
中野町	1,280世帯 3,160人
武志町	806世帯 2,126人
荻野町	585世帯 1,402人
稲岡町	471世帯 1,177人
高岡町	849世帯 2,260人
面積	5.4km ²

令和3年1月8日発行

パン作り教室 令和2年12月13日 食をまな部
 講師 藤原雪子先生 参加者12名
 大社町のパン作り講師・藤原先生の指導のもと、コーンやたまごをトッピングした「ハム・ロール」を作りました。一から丁寧に教えていただき、手ごねでパンを作る楽しさを体験することができました。先生の「生地を傷めないようにやさしく扱う」との言葉を念頭に、愛情のこもったパンを作ることができたと思います。感染症対策のため、その場で食事はできませんでしたが、「家庭でも焼きたてのパンを作りたい」という意欲に満ちたパン作り教室でした。
 【参加者の感想から】
 コロナで大変な一年のしめくりに本当に楽しい時をすごせましたことに感謝です。パンを焼くことは時々ありますが、本格的な先生の教えを聞き作るのは初めての体験でした。パンのデリケートなこと、ひとつひとつの材料を、いかにげんにしないこと、など大切であることを知りました。めげずに焼いてみようと思えました。頑張るぞう。
 久しぶりのパン教室でしたが、距離をとりつつも参加者の方と触れ合いながら作ることができ、とても楽しかったです。どんどんパンになっていく感じが嬉しく、家でもやってみようと思います。ありがとうございました。



迎春リースづくり 12/12 参加者20名 ふれあい交流部
 今年度で2度目となる迎春リースづくりを開催。スタッフが編んだ大きなくづらを土台としてどんぐりや木の実、水引などを自由に飾り付けされました。リースが出来上がると参加者の皆さんのとても嬉しそうな表情や笑顔が見られました。また来年も来たいとの声をたくさんいただきました。
 【参加者の感想から】
 すてきなリースができました。材料準備等大変であったと思います。おかげさまで楽しく作ることができて喜びました。ありがとうございます。スタッフの皆様お世話になりました。玄関に飾ってお正月を迎えたいと思います。初めて参加させていただきました。うまく出来るかドキドキでしたが、材料等、きちんとそろえてあり、楽しいひと時をすごす事が出来ました。よいお正月を迎えられそうです。



「新年」思いこむ
 「コミュニティセンター」長 花原良治
 皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
 さて、昨年はコロナ禍の中、コミュニティセンターの事業もやむを得ず中止にしたり、内容を変更して実施したりせざるを得なくなりました。
 現在実施している事業は、長年継続し地域に根付いているものも数多くあります。事業に協力していただいている方々の熱意と人を思いやるやさしが根底にあるからでしょう。
 ただ、来年度も今まで通りの事業実施は難しい状況にあります。半面、この様な時だからこそ今まで実施してきた事業を見直すことにより、さらにより良い活動にしたり、新しいものが生みだせたりする面白さもあると感じています。
 一方で、事業に協力していただいている方の高齢化が進み、地域行事や事業実施のノウハウを継承していただく後継者を募る時がきています。
 また、コロナ禍の中、働き方など新しい生活スタイルが急速に浸透してきています。参加できる時間を少しだけ提供していただくような協力体制も並行して構築していかねければならないと考えます。
 コミュニティセンターの事業という媒体を通して小さくてもたくさんの方の成功を積み重ねていくことが、「みんなが住みよい町づくり」に必ずつながっていくと信じています。住みよい町づくりに特効薬はありません。川跡地区のまちづくりに関心がある方、是非コミュニティセンター事業にご参加、ご協力いただけませんか。あなたができるスタイルでかまいません。

ボランティアありがとうございます
 12月25日 長生会の皆様にごみセンター館内・外回りを清掃して頂きました。きれいな環境で新年を迎えることが出来ました。ありがとうございました。
 (R3.1.6現在)

ボランティアありがとうございます
 岡崎悦子様(武志下)
 花壇にピオラの花の苗を植えて頂きました。とても華やかに来館者の心を癒してくれています。とても華やかに環境保全連合会川跡支部・役員の皆さん
 12月13日 地区内の環境パトロールでゴミ拾い活動

県立大学出雲キャンパスより学生支援への感謝の寄せ植えを頂きました



町内会(自治会)に加入しましょう!
 川跡自治協会・川跡コミュニティセンター
 自治会加入促進の啓発横断幕を更新しました。かわとのマスコットキャラクター『かわとひめ』の入ったデザインです。地区内数か所に掲示して、安心・安全で住み良いまちづくりを推進していきます。

かわとほのぼのギャラリー
 ミニチュア模型 (ムーミン谷、鬼太郎ハウス) 岡田盛良さん(武志団地一)
 【ふれあい川柳会・川柳会めだか】



12月17日 県立大へ3回目となる支援物資と支援金を届けました。(米300kg、57,510円ほか) 梶谷基雄社協会長より荒本事務室長へ

